

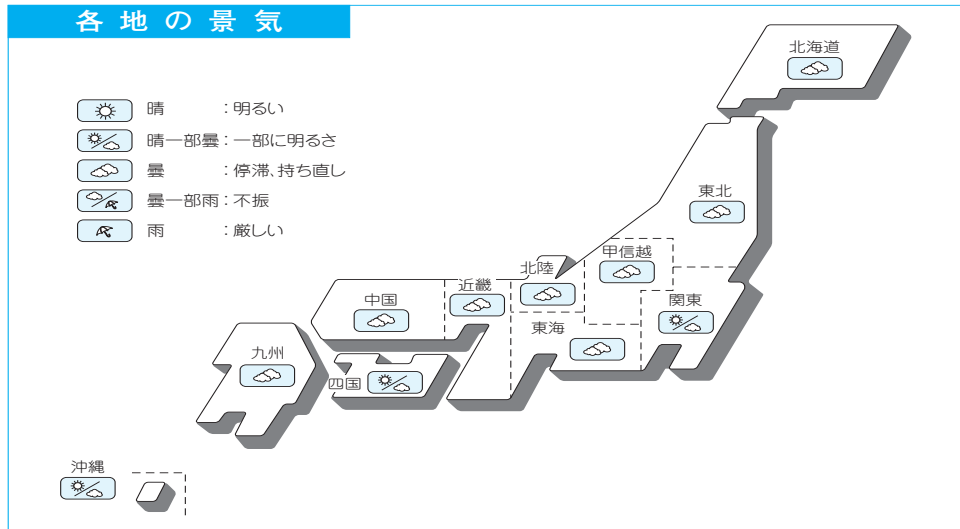
全国地方銀行協会

地方経済天気図

(2018年12月発表分) から

～持ち直しの動きが続いている～

1. 各地の景況感



- 北海道…公共工事は減少傾向。地震の影響により、生産活動、観光はやや弱含み。
- 東北…設備投資、輸出は持ち直し。住宅建築は弱含み。
- 甲信越…個人消費、設備投資は持ち直し。輸出は弱含み。
- 北陸…個人消費、設備投資は緩やかな持ち直し。
- 東海、近畿…輸出は持ち直し。生産活動は回復に向けた動き。
- 中国…設備投資は持ち直し。輸出は足許増加。住宅建築は弱含み。
- 九州…輸出は回復に向けた動き。生産活動は持ち直し。住宅建築は弱含み。
- 関東…個人消費、輸出は持ち直し。
- 四国…設備投資は持ち直し。公共工事は足許増加。
- 沖縄…個人消費は好調。観光は回復。

2. 東北の景況

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢

東北の景況は、住宅建築が弱含んだものの、設備投資、輸出が持ち直すなど、**緩やかな持ち直し**。

個人消費は、衣料品を中心に大型小売店販売が減少したものの、乗用車販売が増加するなど、概ね横這い。**住宅建築**は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少するなど、弱含み。**設備投資**は、製造業で能力増強投資がみられるなど、緩やかな持ち直しの動き。**公共工事**は、独立行政法人等、県が減少したものの、国、市町村が増加するなど、足許増加。**輸出**は、一般機械、魚介類が減少したものの、紙・板類、鉄鋼、船舶が増加するなど、持ち直し。

生産活動は、窯業・土石製品、非鉄金属が減少したものの、鉄鋼、電気機械、輸送機械が増加するなど、概ね横這い。**観光**は、観光地や温泉地の入込客が伸び悩むなど、盛り上がりを欠く。**雇用**は、建設業を中心に新規求人数が増加し、有効求人倍率が高水準で推移するなど、回復に向けた動き。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

(全国地方銀行協会「地方経済天気図」12月12日発表分より抜粋)